

ASK ニュース

Vol.0222

2016年10月3日(月)

担当：MS事業部 三宮

〒460-0002

名古屋市中区丸の内3-22-21

損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F

ASK 税理士法人

TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

ビジョン・バリューの構築

ミッション・ビジョンを実現するための具体的な行動基準や行動規範のことを言います。

はじめに

ASKニュースをご覧の皆様は、ミッション(経営理念)、ビジョン(道しるべ)、バリュー(行動指針)を作っていますか。そして、それを従業員に伝えていますか。

今回のASKニュースでは、このミッション・ビジョン、バリューの意義とビジョン・バリューの構築についてお伝えしていきたいと思います。

ミッションとは

経営をするにあたって会社の存在意義である経営理念をミッションと言います。このミッションは、会社のあるべき理想像・方向性を性格に示すためのものです。言うなれば会社の憲法と同じです。従業員は、このミッションに従って行動をしなければなりません。

このミッションは、作られている方も多いのではないのでしょうか。

ビジョンとは

そして、ミッションに掲げられている理想像に向かう道しるべとなるものをビジョンと呼びます。見える化されたありたい姿であり部門別や年齢別に設定した方が良い場合もあります。

バリューとは

バリューとは、その会社の価値そのものであり、

ビジョン・バリューの構築

ミッションは、大体の会社は作られています、ビジョンとバリューは作っていないという方も多いと思います。そこで、ビジョン・バリューの構築のステップをご紹介します。

ステップ1 背景確認

・外部環境の確認・内部環境の確認・自社、自組織への影響を検証する。

ステップ2 ビジョン構築

・ビジョンの必要性和ビジョンのあるべき形を確認・確認すべき要素と取るべき作成手順・あるべき姿、ありたい姿とあり得る姿のバランス

ステップ3 バリュー構築

・組織風土の確認・サポート体制の検討・ビジョンとバリューの一貫性

ステップ4 ビジョン導入

・導入、浸透におけるリーダーの役割・浸透を助ける仕組み作り・浸透におけるコミュニケーションの重要性

おわりに

バリューを構築するにあたって重要なことは従業員全員を巻き込んで作成することです。

なぜなら、そのバリューは、従業員が実行するべきものだからです。自分自身が、会社に対してどのような行動を取れば良いのかを従業員自らが考えることが良いバリューを作るコツです。